

さが

ほぎ

ちょう

坂

祝

町

の

文

化

財

と

古墳マップ



坂祝町教育委員会

文化財マップ



- | | |
|---------------|----------------|
| ① 河尻肥前守肖像の軸 | ⑨ 深萱の農村舞台 |
| ② 酒倉庚申像 | ⑩ 涼樹院古渡唐織九條御袈裟 |
| ③ 火塚古墳 | ⑪ 稲葉正休寄進状 |
| ④ 安楽寺本尊聖観世音菩薩 | ⑫ 猿啄城跡 |
| ⑤ 西国三十三所観世音菩薩 | ⑬ 岩屋観音堂 |
| ⑥ 黒岩神社の一の鳥居 | ⑭ 取組渡船場跡 |
| ⑦ 獅子頭 | ⑮ 取組庚申像 |
| ⑧ 伝源義綱奉納の轡 | ⑯ 行幸巖 |

かわじり ひぜんのかみしょうぞう じく

①河尻肥前守肖像の軸(酒倉)



- ①有形文化財
- ②1幅
- ③酒倉169番地 長蔵寺
- ④織田信長が美濃攻めで猿塚城を攻略し、河尻与兵衛秀隆(鎮吉)が城主となり、菩提寺として長蔵寺を創建しました。1688年八世南谷祖琢和尚により描かれた肖像画を1830年河尻与四郎が軸にして表装したと伝えられています。
- ⑤寺の新築に伴い軸も新しく表装されました。

ひづかこふん

③火塚古墳(酒倉)



- ①史跡
- ②平地に立地する上円下方墳 1基
- ③酒倉1746番地2
- ④石室は開口しており、羨道(せんどう)・玄室(げんしつ)は大小無数の石にて側壁・天井が構築されています。現在町内に残存する古墳の中では最大のものであり、外形も整っています。
- ⑤上円下方墳とされてきましたが、最近の測量で、方墳の可能性もあっていわれています。
- ⑥現在は、内部の石の崩壊の恐れがあるため、羨道・玄室内へ入ることはできません。

さくら こうしんぞう

②酒倉庚申像(酒倉)

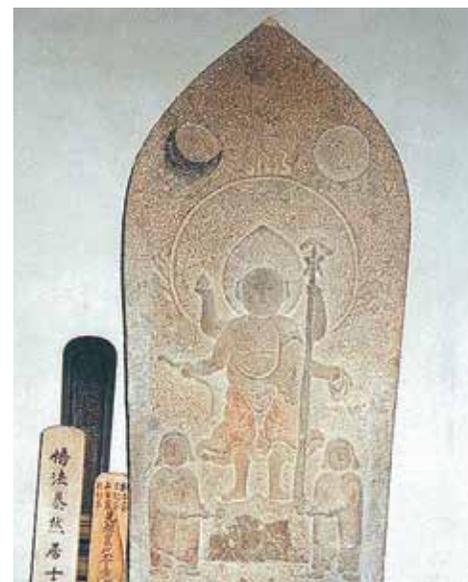


- ①有形文化財
- ②1軀
- ③酒倉423番地2
- ④万治3年(1660)の製作で、青面金剛立像が浮彫りされています。

庚申信仰は、平安時代に中国から入ってきた道教にまつわる習俗です。60日に1回、年に6回巡ってくる庚申の日の夜、人間の体内にいる「三尸(さんし)」という虫が、寝ている間に密かに昇天して天の至高神(しこうしん)に罪過を告げるとその人の寿命が縮まるといわれています。そのためこの夜は徹夜をして「三尸」の昇天を防ぐというものです。酒食をしながら夜が明けのを待ちました。

とりくみこうしんぞう

⑤取組庚申像(取組)



- ①有形文化財
- ②1軀
- ③取組435番地1 宝積寺
- ④万治4年(1661)の製作で、本堂西のお堂に安置されており、青面金剛立像が浮彫りされ、作られた当時の彩色が部分的に残っています。

あんらくじほんぞんしょうかんぜおんぼさつ

④安楽寺本尊聖観世音菩薩(大針)



- ①有形文化財
- ②1 軀
- ③大針31番地1 安楽寺
- ④平安時代後期、針葉樹を用いて造られた結跏趺坐(けっかふざ)する座像です。手印(印相)は左手を腹前に置いて未敷蓮華(みしきれんげ)をとり、右手は胸前に上げて五指を前方にひらいています。
- ⑤17年に一度の御開帳のときのみ拝観できます。

くろいわじんじゃのいちのとりい

⑥黒岩神社の一の鳥居(黒岩)



- ①有形文化財
- ②1 基
- ③黒岩1232番地1 黒岩神社
- ④この鳥居には、「享保六辛丑拾月吉日」(1721)と刻まれており、その形は明神形でたいへん優美な姿をしています。古くには鳥居は木で造られたので、石の鳥居は非常に珍しいものでした。また、黒岩神社に対面する山の中腹にある白山神社の鳥居でもあり、一つの鳥居を二つの神社で利用するという両面の鳥居です。春・秋の彼岸の中日に石の鳥居をくぐると無病息災が叶うという信仰から多くの善男善女が参拝したと伝えられています。

さいごくさんじゅうさんしょかんぜおんぼさつ

⑤西国三十三所観世音菩薩(大針)



- ①有形文化財
- ②漆箔像 座像12体 立像21体
- ③大針31番地1 安楽寺
- ④廃仏毀釈が断行された苗木藩の神土村(現東白川村)安泰山常楽寺の信徒たちは、明治3年(1870)の暮れ観音像を守るため、こもに包んで背負い夜の間に紛れて大針村安楽寺へ運び込んだと伝えられています。安楽寺では、本堂の東側に観音堂を増築して、翌年3月に安置、4月には正眼寺老大師によって盛大に供養が行われたと言われています。

ししがら

⑦獅子頭(黒岩)



- ①有形文化財
- ②1 箇
- ③黒岩1232番地1 黒岩神社
- ④桐の大木を二つ割りにして造られています。全面に漆がかけられていたようですが、ほとんど剥げ落ちて、目の部分にのみ、その名残があります。(幅52cm、奥行34.8cm、高さ27cm) 製作年代不明
- ⑤年に一度の大祭にのみ見ることができます。

でん 被のよしつなほうのう のくつわ

⑧伝 源義綱奉納の轡(黒岩)



- ①有形文化財
- ②2口
- ③黒岩1232番地1 黒岩神社
- ④鉄製で、桐の紋が陰陽に打ち抜かれ、藍染めの房がつけられた一对の轡として作製されています。源義綱は、前九年の役(1051~1062)に際し、援軍を率いて陸奥国へ向かう途中、黒岩神社に戦勝を祈願して轡を奉納したと伝えられています。
- ⑤年に一度の大祭(4月)にのみ見ることができます。

りょうじゅいん こ わりからおりく じょう お け さ

⑩涼樹院古渡唐織九條御袈裟(深萱)



- ①有形文化財
- ②1領
- ③深萱855番地1 涼樹院
- ④江戸時代の前期に製作された物で牡丹唐草の文様に各種の複雑で華やかな文様が散らしてある。後水尾法皇(ごみずのおほうおう)より大圓寶鑑国師(だいえんほうかんこくし)へ下賜された御袈裟が国師の弟子で涼樹院を開山した閩嶺永普禪師(みんれいえいふぜんし)に印証として授与されたものと伝えられています。

ふかがや の のうそんぶ たい

⑨深萱の農村舞台(深萱) ※県指定文化財



- ①県の重要有形民俗文化財
- ②1棟
- ③深萱1299番地 十二社神社
- ④拝殿と狂言舞台を兼ねた農村舞台で、間口13.28m、奥行7.26m、棟高7.5mあり、舞台の中央に直径5.22mの回り舞台があります。上手には太夫座(上下二段)、下手には花道が取り付けられるようになっています。昭和33年、地元の青年団員によって歌舞伎が演じられたのを最後に上演されておりません。建物は昭和47年(1972年)に県の重要有形民俗文化財に指定されました。

いなば まさやす き しんじょう

⑪稲葉正休寄進状(深萱)



- ①有形文化財
- ②1幅
- ③深萱855番地1 涼樹院
- ④涼樹院は、寛文3年(1663)深萱領主稲葉正休の寄進により創建されましたが、これに加え、父伊勢守正吉の菩提を弔うため寺領として山林、新田を寄進しました。その証の寄進状です。(縦35.2cm、横49.4cm)

一美濃加茂郡深萱村涼樹院
境内山林新田高式石余処
右者
父伊勢守為菩提
永代寄進致置者也
寛文三戌年稲葉權佐正休
三月十二日

さるばみじょうせき

⑫猿啄城跡(勝山)



- ①史跡
- ②1所
- ③勝山934番地1
- ④猿啄城の築城年代には諸説があつて確かなことは記せませんが、関市の龍泰寺文書にその開祖となった無極和尚が「応永14年(1407)猿喰城主を訪れた」とあるのが諸説の中では最古です。戦国時代、西村・田原・多治見と城主の交代が激しかったのですが、永禄8年(1565)8月織田信長の中濃攻略により落城しました。城主は信長の家臣河尻肥前守秀隆(鎮吉)となりましたが、信長の統一が進むと廃城となりました。わずかに残る石垣や堀跡、登山道に沿って点在する陣地跡から、急峻な地形を生かした当時の城の様子をしのぶことができます。現在山頂には展望台が設置され、人々のウォーキングコースとして親しまれています。

とりくみ と せんじょうあと

⑭取組渡船場跡(取組)



- ①史跡
- ②1所
- ③取組地内河川敷
- ④寛政年中(1789~1801)に著された中山道分間延繪圖(なかせんどうぶんけんのべえず)には取組・勝山境に近い中山道の「悪水抜石橋」(今の北島排水ひ管)の所から、川道を木曾川に下りた岸边に「渡船場 犬山江二里 名古屋江八里」と書き込みがあります。ここが対岸の栗栖との渡船場で、明治の末期まで使われていました。

いわ や かのんどう

⑬岩屋観音堂(勝山)



- ①有形文化財
- ②1棟
- ③勝山938番地1
- ④岩屋観音は、近郷近在の村人からもちろん、中山道の旅人たちにも厚く信仰されていました。観音堂の造りは、桧皮葺の入母屋造り、それに正面の屋根には千鳥破風(ちどりはふ)をのせ、さらに唐破風(からはふ)の向拝を付けています。建築様式や堂裏の江戸時代後期の落書きなどから19世紀初めに建築されたと推定されています。(桁行1.07m、梁行1.07m、向拝0.84m)

みゆき いわ

⑯行幸巖(取組)



- ①史跡
- ②1所
- ③取組地内河川敷
- ④昭和2年(1927)11月、昭和天皇がこの地を行幸されたおり、木曾川辺の大岩にお登りになられ、連なる奇岩・怪岩や岩に砕けて流れる清流、崖壁を彩る紅葉を御覧になられました。陛下がお登りになられた大岩を永久に記念するため、当時の岐阜県知事により「行幸巖」と命名され、国道沿いに記念碑が建てられました。

古墳マップ



⑨前山古墳



⑩南大洞古墳



⑪梅替古墳



⑫内町古墳

▲は現在古墳がある場所
 ▲は以前古墳があった場所



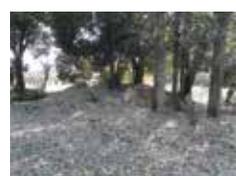
⑧東島古墳



⑦北高見古墳



⑥新木林古墳



①神田古墳



②野田古墳群



③山神古墳



④火塚古墳



⑤西稻場古墳

制作／坂祝町教育委員会(坂祝町中央公民館)

〒505-0071 岐阜県加茂郡坂祝町黒岩1260-1

TEL0574-26-7151 FAX0574-26-7097

E-mail kyouiku@town.sakahogi.gifu.jp/

ホームページ <http://www.town.sakahogi.gifu.jp>

※文化財の見学、拝観については、上記までお問い合わせください。

※文化財は個人所有のものがりますので、すぐに見られない場合があります。